

ぱすてるRIBBON

～今号のぱすてるリボン～

- 冬期特別講習 2022 のご案内 ○冬号の「のぞいてみよう！」
- ティーチャーズ ○まんが入門・応用コース講座作品
- 各教室生徒さんの作品 ほか

2022

冬

季号

RIBBON HOUSE



「遙か～約束～」リボンハウス絵画教室 代表 岩田 美香

発行元 リボンハウス絵画教室

リボンハウス絵画教室
「クリスマス展示発表会2022 REIWA 4.」
にお越し頂きまして誠にありがとうございました

代表：岩田 美香

平素よりご支援とご愛顧をいただきまして、誠にありがとうございます。年末のお忙しい中を「リボンハウス絵画教室クリスマス展示発表会2022 REIWA 4.」にお越し頂き、心よりお礼申し上げます。生徒の皆様には、たくさんの作品を展示参加していただき、本当にうれしく感謝しております。

今年2月28日に開室34年目を無事に迎えることができました。いまだに新型コロナが終息しておりませんが、そのような中で感染対策を生徒の皆様やご家族の皆様にご協力をいただき何とか無事に運営することができました。

弊室の毎年恒例となっておりますクリスマス展示発表会では、今年も2歳児から大人の方までの一年間の絵画・造形作品をギャラリー大通美術館全館をお借りして、12月21日から24日までの期間に展示させていただきました。油彩・水彩・デッサンをはじめ、アクリル画・イラストレーション・デザイン、造形作品等、学校、幼稚園、保育園の帰りにあるいは会社帰りに、それぞれが平日や週末を利用して札幌市内、市外から集まり一年間制作したものです。また、アビターレ・デイクアレッスンでの水彩画や大通クリニックデイクア教室の絵画作品、更に昨年から担当しておりますクラーク記念国際高等学校（大通キャンパス）美術デザイン科の高校生の作品も加わり、幅広い年齢層の絵画造形を展示させていただきました。

昨年と一昨年に新型コロナの感染予防対策により閉会式が中止となりました。ですが今年は皆様のご協力により行うことができました。この度の展示会に出展参加して下さりました生徒の皆様をはじめ、保護者の皆様や関係各位の皆様にお礼申し上げます。

冬期特別講習2022

今回も充実した内容をたくさんご用意しております。講習期間中もお申し込みいただけます。たくさんのご参加お待ちしております。

受講会場 リボンハウス絵画教室 大通教室（住所：札幌市中央区大通西6丁目6-9クリーンビル3F）

期間 全コース 2022年12月27日（火）～2023年1月17日（火）
（まんが入門と点描画の入門は1月29日まで）

- Aコース「2才、3才児60分・年少組90分・園児150分コース・小学生自由研究150分コース」
- Bコース「園児・小学生クラス 絵画の基本特別コース」
 - ☆ずこうのきほん（年少組〈90分〉～小学4年生〈150分〉）
 - ☆デッサンの基本・透明水彩の基本・デザインの基本（小学3年生～小学6年生150分）
 - ☆美術ステップアップコース（デッサン・透明水彩・デザインの基本全てを受講修了した小学生〈150分〉）
- Cコース「中学美術科授業対策コース〈170分〉」（岩田講師クラス）（小学5年生～中学3年生対象）
- Dコース「芸術コース〈180分〉」（岩田講師クラス）（高校生以上対象）
- Sコース「受験・特別コース」（美術系中学・高校・大学・専門学校志望の方対象）
- まんが入門コース（小学3年生～大人の方対象）
 - ☆ステップ1「4コマまんが入門90分コース」 ☆ステップ2「ストーリーまんが入門120分コース」
 - ☆ステップ3「まんがスキルアップ120分コース」（ステップ2を修了された方）
- 点描画の入門コース120分（小学生90分）（小学1年生以上対象）
 - ☆点描画お試しコース（2回）（中学生以上対象）
 - ☆入門コース ☆応用コース ☆発展コース（各コース3～5回、小学生は4～5回）

申込み受付 冬期特別講習中も受講をお申込みいただけますが、定員になり次第、締め切らせていただきます。

お申込み先・お問い合わせ

TEL・FAX 011-232-6715

（※教室が閉室の際はFAXが繋がりにません。お手数ですが、開室時に再度FAXを送信してください）

MAIL ribbonhouse.artschool@gmail.com

日程 スケジュール表をご覧ください。（講習期間中も受講受付しております。お気軽にお申込みくださいませ）

冬期特別講習お申し込みの方限定特典

ご入会金無料（受験コースは50%off）キャンペーンサービス実施中♪

入会金8250円を無料とさせていただきます。Sコース「受験・特別コース」をご入会お申し込みの方は、

入会金23100円を50%offの11550円とさせていただきます。

（特典期限：2023年1月31日（火）18時まで）

詳しくは「冬期特別講習2022」の各コースのご案内プリント、HPをご覧ください



◇幼児・小学生コース (講師：冬野 英代)

クリスマス展示会に向けての取り組みをしています。昨年も作品づくりをした経験のある子は、去年よりもうまういったと感じている子が多くいました。自分の成長を感じられることが素敵です！多くの子が初めてアクリル画にチャレンジしていました。水彩画とは違って水をほとんど使わず描くことに少々苦戦していました。完成した作品を見てにっこり笑顔を見せてくれた時には、私たち講師も嬉しくなりました。展示会では、子ども達のがんばって仕上げた絵が飾られます。ぜひ、良いところを見つけて褒めてあげてくださいね。

◇受験・特別コース (講師：岩田 美香)

「夏期講習受験コース」終了からは、本格的な受験対策に入りました。各志望校の過去問題や想定問題にしっかりと取り組んで頂きました。それぞれの目標に向かって、毎レッスンを大切に集中して制作を進めました。冬に入り体調管理と勉強・制作の両立が大変な時期となっております。生活のリズムを崩さずに最後までしっかりと集中して取り組んで頂きたいです。

◇アビターレ・デイサービスレッスン (講師：岩田 美香)

平成26年(2014)4月から透明水彩絵の具で静物画を描く絵画教室を受け持っております。毎回約45分程で完成するハードなレッスンですが、全員がご高齢にもかかわらず、とても熱心で、真剣にそして楽しみながら制作してくださっております。制作後の講評でもじっくりと耳を傾けて、お互いの作品を評価しあい、デイサービスとは思えないレベルの高さです。展示会後の最後のレッスンで一年間の作品を全てお返しさせていただきます。皆様の上達ぶりを是非ご家族にご覧頂きたいです。どなた様も体調に気をつけて、良い年をお迎えくださいませ。

◇ディケアクリニックレッスン (講師：岩田 美香)

恒例のサンタ作りやアート塗り絵、来年の目標「色紙画」を完成し、今年のレッスンも無事に終了致しました。透明水彩絵の具や色鉛筆で制作する静物画や自由画、イラスト、4コマまんが等一年間たくさんの作品を完成してくださりました。今年も昨年に引き続き、コロナの感染予防対策で写生会や美術館鑑賞会が中止となりとても残念でしたが、その分教室内でじっくりと制作をして個性と創造性を高めていただくことができました。展示会でその成果をご覧頂けたかと思ひます。来年は恒例のカルタ制作からスタートします。またたくさんのご参加をお待ちしております。皆様、どうぞ良いお年をお迎えくださいませ。

◇一般コース (講師：岩田 美香)

9月末には各コンクール制作を終え、10月からは本格的にクリスマス展示会に向けて制作をスタートしました。油彩、水彩、デッサン、アクリル画等各自のテーマで個性豊かに仕上げてくださりました。その後には、全員がオリジナルアートカレンダー2023やアート塗り絵、来年の目標「色紙画」に取り組み、展示会前のレッスンを無事に終了致しました。これまでの作品を展示会で御披露目させて頂きましたが、今年一年間の上達ぶりをご来場頂きました皆様にご覧頂けたかと思ひます。

コロナ禍の中で今年一年間感染対策に取り組みながらのレッスンでしたが無事に完成して展示会で展示参加をしていただき、心より感謝申し上げます。皆様、どうぞ良いお年をお迎えくださいませ。そして、来年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

◇まんが入門テクニック応用 (講師：笹木 香里)

まんが入門コース担当の笹木です。夏期講習のまんが入門コースから書き始めた原稿を、月に一度のテクニック応用コースで制作の続きに取り組む生徒さんもいます。1ページの4コマ漫画に慣れると今度は2ページ見開きの漫画の制作になりますが、その分だけ作業時間が増えていきます。仕上げまで完成させることは大人でもとても大変なことなのですが、黙々と原稿を進める皆さんの姿が素晴らしいかったです。冬号に掲載されている皆さんの作品をぜひ楽しんで見てください。また、冬期講習にてまんが入門コースのご受講をお待ちしております。

◇クラーク記念国際高等学校美術デザイン科 (講師：岩田 美香)

昨年の4月から高1、高2、高3年生対象とした授業を毎週水曜日の午後に担当させていただいております。

今年は2年目となり、更に充実した授業になるよう生徒の皆さんとともに努めていただきました。

本年度は「ピーマン」をテーマにしてデッサン、透明水彩画、平面構成デザインを進めていきました。クロスハッチングやグラデーション等、基礎から学び、毎回の制作を通してじっくりと個性と創造性をみがいていただきました。特にピーマンの平面構成デザインでは難しい制作でしたが、どの生徒さんもしっかりと完成してくださり、とても嬉しく思っております。名画アートぬり絵や来年の目標「色紙画」を完成し、年内の授業を無事に修了いたしました。来年も引き続き、授業に参加していただきたいと願っております。

ティーチャーズ Teachers

～冬号のテーマ～
「冬のお気に入りの過ごし方」

◇寒くても元気に (講師：笹木 香里)

私は寒さに強い方ではありません。一日の気温がマイナスの日などはできる限り家の中で過ごしたいと思う方です。そんな私の冬の楽しみ方は愛犬との散歩です。犬用のセーター、ジャケットという冬の装備を整えて、玄関を開けたときに嬉しそうに外へ飛び出して雪を蹴りながら走り出す姿や、新雪の中を埋まりながら掻き分けて進んだり雪の中から宝探しのように何かを掘り返す元気な姿を見てみると、寒さで憂鬱な気持ちがカラリと晴れてしまいます。犬にとって雪ってどういうものなのか、もし言葉が通じるなら尋ねてみたいことのひとつです。

◇ぎゅぎゅつもふっ (講師：伊東 愛梨)

雪深い北海道だからできる冬の楽しみ方、それは雪と触れ合うこと。私は寒さが苦手な冬になると少し寂しい気持ちになってしまうけれど、それよりも冬になるとガラリと変わる街並みに心が奪われてしまう。真っ白でふんわりとした雪がそこらじゅうに敷きつめられて目がチカチカとするあの雰囲気がとても好きだ。とりあえず外に出て散歩をする、もふもふと足の感覚が楽しい。自分でもふもふだった雪をぎゅぎゅと踏んで固くしながら歩く冬の始まりがとても好き。



◇お鍋 (講師：山内 裕美子)

だんだんと寒くなってきましたね。もうすぐ雪も降るかもしれません。私は冷え性で寒いのが苦手なので冬はあまり好きではありません…。早く春にならないかなあ、と思いながら毎年冬の寒い日々を過ごしています。そんな私の、冬を温かく過ごすお気に入りの方法は、暖かい家の中で温かいものを食べることです。特におすすめはお鍋です。私の家では毎年家族でお鍋を囲んでおいしく食べています。特にたち(白子)が入っているお鍋が冬限定という感じがしてとてもおいしくて好きです。体が冷えると心まで冷えたような気持ちになるので、寒くて暗い冬の日に気持ちが落ち込む時には、温かいものを食べて体を芯から温めるのが一番です！最近では簡単に作れるお鍋の元なども売っているので、皆さんも今年の冬は鍋パーティをするのはどうですか？

◇冬の楽しみ (講師：佐藤 香織)

冬はクリスマスやお正月など楽しみなイベントがありますね。大人になるとただ楽しいだけではつまなくなってしまった行事ですが、子どもの頃からの感覚が今でも残っているのを駆け抜けるこのシーズン、大変ですが嫌ではないです。リボンハウス絵画教室に勤めるようになってからは特にクリスマスは生徒さん達がどんな作品を制作するのが楽しみにになりました。ずっと同じテーマのキャンバス画「いきものたち」ですら描く生き物がかわったとしても誰一人として同じ作品には絶対にならず、個性が必ず表現されるのがとても面白いです。その制作の様子をそばで見せて頂けることが私の冬の楽しみになりましたし、本当にありがたいことだなと感謝の気持ちです。

◇湯たんぽ (講師：冬野 英代)

冷え性の私にとっては、欠かせない物となっている『湯たんぽ』が最近、どんどん進化していることに驚いています。電子レンジで温めるもの。USBにつないで温めるもの。それらは、熱湯を入れないので、やけどすることなく温かさが持続するので、安全面からいっても快適に体を温めることができます。それでも、私は昔ながらのお湯を入れる湯たんぽが気に入っています。湯気の香りや、湯気を見ることが好きなせいかもしれません。今年も熱々の湯たんぽと共に冬を乗り切りたいです。

◇温かい飲み物 (講師：森谷 美友)

私は温かい飲み物を飲むようにたくさんの種類を家にストックしています。コーヒーや紅茶、緑茶はもちろんココアや抹茶オレなども家族で飲むようにしています。風邪をひきそうになったらハチミツレモンを、夜に作業頑張るときはモカコーヒーをなど時間や状況によって飲み分けています。最近発見した飲み物はウーロンティーです。烏龍茶と紅茶の間のような味がします。家でも飲みたいのでティーバックを探し中です。皆さんもぜひ機会があれば飲んでみて下さい。

◇キャンドル作り (講師：伊藤 真澄)

今年キャンドル作りを始めたのですが、失敗さえも次のデザインに繋がるので、楽しくてこの冬も引き続き作る予定です。ロウは手ごねの場合、粘土より早く固まるので焦りますが、オリジナルデザインが完成した時は充実感いっぱいになります。夏の間海で拾ったシーグラスやメノウ、貝殻を入れようか？とか押し花にした花々を貼り付けようか？とかアロマで香りを付けようか？とかあれこれ思いを巡らせる眠りに落ちるまでの時間もワクワクします♪またキャンドルに火を灯し静かに炎を眺める時間は、1日の疲れも癒してくれます。

◇お風呂でまったりと

(講師：岩田 美香)

冬の寒さから身を守ることは、世界中の北国に住む人にとって最も大切なことであり、それぞれの知恵を生かした暮らし方があります。北海道や北欧、カナダ、北米等国を問わず寒くて暗い冬をオシャレに暮らす文化があります。

暖かな素材と色彩で室内を整え、居心地のいいセーターや靴下を身につけて、温かい飲み物を片手に読書や音楽、映画を楽しむ。心が和んできびしい冬も穏やかに過ごすことができます。

絵を描いていると集中して周りが見えなくなりますが、ふっと我に返ると窓からキラキラとした雪がふわふわと降っていたり、美味しくなってきたよーとコトコトと音を立てて部屋中にシチューの匂いが漂っていたり。何気ないことで緊張がほぐれます。

入浴も寒い冬には、欠かすことが出来ない健康対策です。いつも帰宅後にパッとシャワーで済ませるのですが、疲れた時はいつもよりちょっとだけ時間をかけてお湯につかります。そんな時は、アロマや入浴剤で香りを楽しみます。その日一日をリセットできます。雪を眺めながらの露天風呂は、正に私の一番の楽しみで一日中つかっていたいくらいです。ダイヤモンドダストのような煌めく粉雪が湯船に落ちては消える朝の露天風呂、満天の星空の下、湯船から顔をだけ出して凍った空気を吸いながらずっと夜空を見上げ続けて、人工衛星や流れ星を見つけては一人はしゃいだり。雪の匂いと温泉の匂い、昔から変わらない美しい自然を同時に楽しむこと全てが私の感性をより深く柔らかく育ててくれます。

大好きな雪の白さと空の青さをさて、どのようにして描こうかと露天風呂でのんびりと研究する、それが私の冬のお気に入りの過ごし方です。

ティーチャーズ Teachers ～各自のテーマ～

◇日本の行事感

(講師：笹木 香里)

ハロウィン一色だったショッピングモールが、11月に変わった途端クリスマスモードに切り替わります。さらにじわじわとお正月のしめ縄飾りの売り場も設置され始め、1年を通してイベントの移り変わりは目まぐるしいなといつも感じます。アンデルセン童話の『マッチ売りの少女』の中に「クリスマスのごちそう」と「大晦日の夜」という言葉が登場します。本来のクリスマスは12月24日から1月6日までの間おこなわれると聞いたことがあります。更にその前にはクリスマスイブまでを数えるアドベントカレンダーをめぐりながら1日ずつを楽しみに過ごすそう。この日のイベントが終わったらすぐ次のイベントの準備へ…ということをやっていたら確かに1年はあっという間に過ぎてしまうと思うこの頃です。

◇言葉の一期一会

(講師：佐藤 香織)

1日ひとつなにか言葉を覚えたら今よりマシな国語力が身につくかなと思い2021年は新たにそんなことに挑戦したのですが結局三日坊主になり、たいした成果はありませんでした。それでも手帳に書かれた覚えたであろう幾つかの単語を見ると、この言葉はたまたまテレビをつけた時に天気予報で紹介していた言葉だったなとか、この言葉は友人と会った時に教えてもらった言葉だったなとか、言葉と出逢った時の様子を思い起こすので全く無駄ではないし実際活用できた場面もあったのでペースはと〜ってゆっくりですがこの取り組みは今後も続けていこうかなと思います。連絡帳の文章をもっといい感じにしたい！そんな緩い抱負でした。

◇香辛料

(講師：冬野 英代)

最近、辛い物を食べる機会が多くなり、『花椒』の存在を知りました。(みなさんご存知かもしれませんが…)『花椒』とは、中国原産のスパイスで柑橘系のさわやかな香りとピリッとしびれるような辛みが特徴です。四川料理の麻婆豆腐には入っていることが多く、食べたら舌がしびれるような感覚がします。初めて食べたときは、かなり驚いて、何が入っているのか不思議でした。調べてみたら『花椒』という名前のスパイスが出てきました。この香辛料を知ってから、普段の料理にかけて食べると、味の変化が楽しめるようになりました。世の中には、まだまだ私の知らない香辛料がありそうです。

◇料理について

(講師：山内 裕美子)

私は実家暮らしですが、料理は自分でする方だと思っています。母の代わりに、その時家にある材料で適当におかずを作って、家族に振る舞うこともあります。でも、今のその域から一歩進んで料理上手になりたいと最近思っています。普段は炒め物やスープ、シチューやカレーなど簡単に早く作れるものばかり作っているので、この冬はもっといろいろなメニューを増やしたいです。その場でパパッと作るだけでなく、しっかりしたメニューを、レシピなしで作れるようにしたいです。また、キャベツの千切りを最近練習しています。私の祖母が切るキャベツの千切りはとても細くておいしいので、いつかそのくらいまで細く切れるようにしたいです。おいしいレシピがあれば教えてください！

◇こたつへの夢

(講師：伊東 愛菜)

私は今までこたつのある家に住んだことがない。北海道は部屋が暖かいので、こたつを中々見る機会がないと思う。でも冬をイメージすると私の中には必ずこたつが浮かんてくる。こたつのある家はどんな感じかな…ぬくぬくみかんを食べるのかな…。そんなこたつへの夢を見ながら、私は今日も暖かい部屋で半袖を着ながらアイスを食べるのであった。

◇展覧会のよさ

(講師：森谷 美友)

最近展覧会が重なっていて忙しかったのですが無事全てを終えることができました。絵を展示して自分の作品を見てくれる方と話す機会ができるのが展覧会の良さだと思います。コロナ禍もあり、自分の作品を知らない人に見られることが久しぶりだったので恥ずかしく不思議な気持ちになりました。自分の絵の前で立ち止まってみてくれる方がいるとたまらなく嬉しく、何を考えてくれているのかな？と妄想します。なのでみなさんとクリスマス展示会を行うのを楽しみにしています。皆さんも自分の作品に立ち止まってくれた人がいたら何を思っているのかな？とぜひ考えてみてください。

◇ミニチュアドールハウス (講師：伊藤 真澄)

私は20年以上ミニチュアドールハウス制作をしてきました。きっかけは、旅先で何気にも買ったミニチュア家具のキットを組み立てたら、そこに色を塗りテーブルには食べ物、棚には本を置きたくなったのです。自力で作って空想にふけていたある日、本でこれがドールハウスという事を知り教室に通い、気がつけばドールハウスショップの店長をし、美大の油絵科卒で元劇団四季の舞台美術担当の師匠らと展示会に出展していました。師匠からは奥行きの出し方や目線などドールハウスの中に人がいなくても気配を感じさせる物語のある作品作りを学びました。ドールハウスのいい所は、雑貨屋、花屋、パン屋にケーキ屋 etc..自分の理想のお店がいくつも持てる事と、あらゆる道具と材料を使い自由に表現出来る事です。あれもこれも作りたい私は、この全ての要素を含んだ創作にのめり込みました。自分の作品が手元から離れる時、私は寂しいというより大切にもらえる事の方が嬉しくて、改めて夢を与える仕事だったのだなあと思いました。

～大通教室 生徒さんの作品～



幼児・小学生コース (3さい)
「まんまるりんご」



幼児・小学生コース (5さい)
「おばけにんじんとおばけうさぎ」



幼児・小学生コース (6さい)
「北海道の美味しいとうもろこし」



幼児・小学生コース (小学1年)
「大好きなラベンダーソフト」



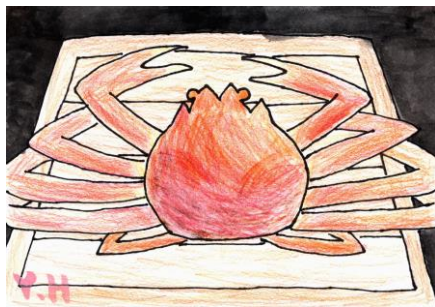
幼児・小学生コース (小学2年)
「日本一おいしいスイーツ」



幼児・小学生コース (小学3年)
「公式キャラクターのタワッキーと
非公式キャラクターのテレビ父さん」



幼児・小学生コース（小学4年）
「海にかこまれた北海道」



幼児・小学生コース（小学5年）
「蟹」



一般コース（小学6年）
「おいしい白い恋人」



一般コース（中学2年）
「時計台」



受験コース（高校1年）
「ジンギスカンおいしいよ」



一般コース（高校3年）
「食の王様」



一般コース
「シマエナガとソフトクリーム」



一般コース
「生きる力」



一般コース
「スープカレー」



一般コース
「Lienfarm のハーブティー」



一般コース
「冬のもふもふ」



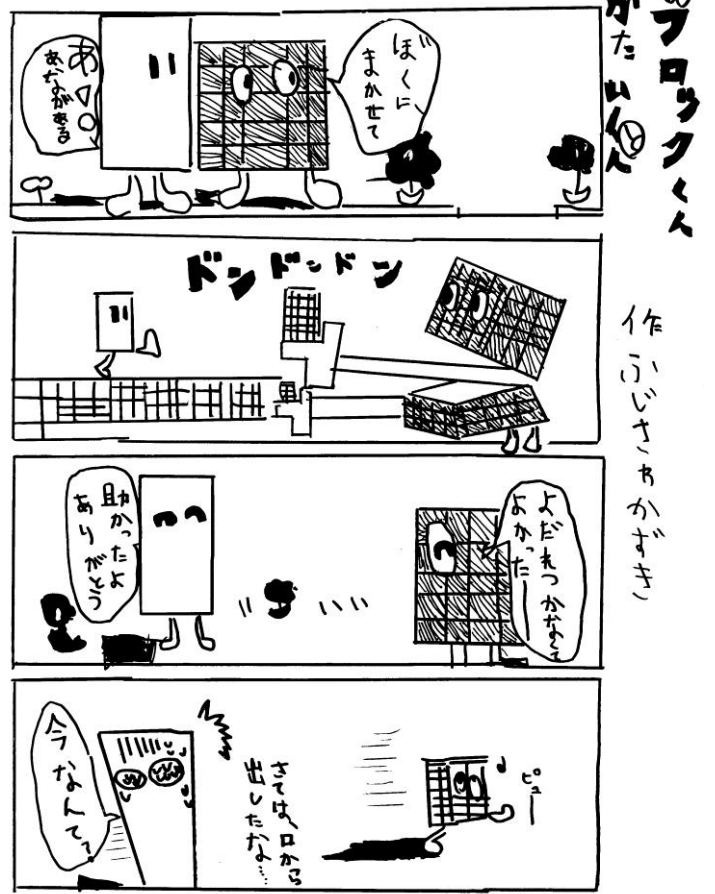
一般コース
「咽せ注意」

「ねてべん弓矢をやる!!」



▲PN：かずき（小3）「ねて勉強をやる!!」

大きなまなびブロック



▲PN：かずき（小3）「大きなまなびブロック」



▲PN：いちご大福（小4）「おいしさ対決」





クラーク記念国際高等学校札幌大通キャンパス美術デザイン科
 ～テーマ「ピーマンの平面構成デザイン」～



1年生
「お花畑」



1年生
「ピマピマの実」



1年生
「呪い」



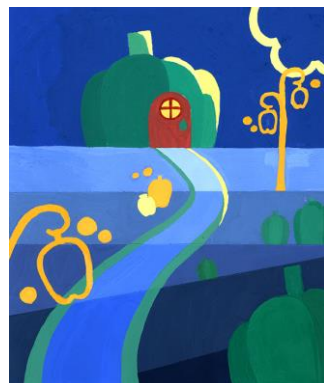
1年生
「新鮮なまま」



2年生
「びーまん」



2年生
「マイルド」



2年生
「夜の灯りと一軒家」



3年生
「なんかみずみずしい」



3年生
「パステル」



3年生
「ピーマンです」



3年生
「ピラミッド」

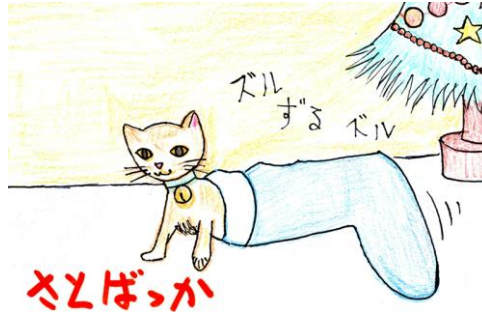


3年生
「我が家」

～ほっとステーション絵画教室～



「N」
「祭り」



さとばっか
「かざりのくつ下、どこいった？」



さとばっか
「流星にのって」



しんじ
「美香先生のひとこと」



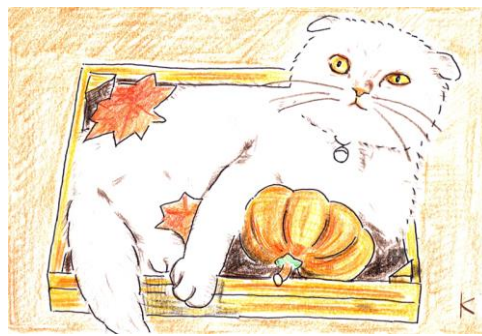
ますかわ ゆみこ
「田園」



ゆきよ
「2023年は、ほくの年！」



原 ゆかり
「浪漫飛行」



牛たん
「ネコ」



佐藤 聖佳
「北海道の風景」

～アビターレ・デイサービス水彩画教室～



昌子さん
「秋分の日」



由紀さん
「秋の食卓」



トシ子さん
「カサブランカ」



淑枝さん
「シクラメン」



律子さん
「秋のうた」



慶子さん
「ハナナスとニンジン」



繁子さん
「秋のテーブル」



靖子さん
「秋の卓上」



勲さん
「カサブランカ」



大通教室（本部） ☎060-0042
札幌市中央区大通西6丁目6-9 クリーンビル3階
アビターレ・デイサービス水彩画教室／ほっとステーション絵画教室
クラーク記念国際高等学校札幌大通キャンパス美術デザイン科
<https://ribbonhouse-artschool.jp/>

令和4年12月21日発行
発行元 リボンハウス絵画教室編集室
使用素材 (<http://creativecommons.jp/>)

